



川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和5年12月25日(月) 第19号

みんなでのびる

☆高め合う子
☆助け合う子
☆きたえ合う子

発行者 校長 小野真教



各種表彰～おめでとうございます～

第2学期の終業式に先立ち、コンクール等で入賞した子どもたちの表彰式が行われました。

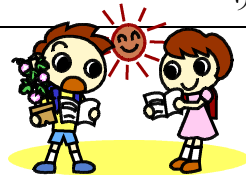
- 県児童作文コンクール 佳作 2年 ○○○○
- J A 共済県小学生書道コンクール 半紙の部 銅賞 1年 ○○○○
奨励賞 4年 ○○○○
審査委員特別賞 3年 ○○○○
- 条幅の部 金賞 3年 ○○○○
民報社賞 3年 ○○○○
- J A 共済県小学生交通安全ポスターコンクール 奨励賞 4年 ○○○○
- 伊達地方消防組合防火ポスターコンクール 優秀賞 4年 ○○○○
- ナイス自学賞(各学級2名受賞) 代表 6年 ○○○○



「2学期の反省と冬休みを迎える心構え」

3年の○○○○さんと5年の○○○
○さんが2学期の学習や生活を振り返り、冬休みの過ごし方について発表しました。二人とも自分の生活をしっかりと見つめ直していました。

第2学期終業式



第2学期の終業式で、校長より以下の2つの話をしました。

～前略～

- まず、最初の話は学校全体のめあてについてです。
- 校長先生が1学期の始業式に話をした2つのめあてについては覚えていらっしゃいますか？
- 1学期の終業式では、めあてが守れたか頭の中で点数をつけてもらいましたが、その時、2学期の終業式でも同じようにみなさんに聞きますよと話しました。
- 1つ目のめあてです。「友だちと仲良く助け合い、思いやりの心をもって学校生活を送る」これはどうでしょう。
- 2つ目のめあてです。「いつでもどこでもだれにでもしっかり挨拶をする」さあ、これはどうすか。
- 次の話は、ネットでのいじめについてです。
- いよいよ明日からみなさんが楽しみにしている冬休ですが、特に心配なのがゲーム中でのいじめやSNSでのいじめです。
- 2学期、ラインやオンラインゲームのトラブルが何件ありました。
- ネット上で相手の心を傷つけることはいじめです。
- ネットに限らず、悪口や相手を傷つける落書き、人の物を隠すなど、いたずら半分を考えたり、たいしたことはないと思ったりする人がいるかもしれませんが、相手の心を傷つけるのはいじめです。
- いじめは絶対にしてはいけません。

～後略～

「冬休みの過ごし方」について



生徒指導担当の先生から冬休みの過ごし方について6つの事柄に分けて話がありました。

- 「火」 子どもだけで使わない
- 「氷」 凍った道路で遊ばない
凍っているときは自転車禁止
- 「車」 飛び出さない
- 「人」 知らない人についていけない
- 「金」 お金の使い方に気をつける
- 「メディア」 YouTube、テレビを見過ぎない

冬休みの過ごし方について、ご家庭でも話し合ってください。
病気やけが等がなく、3学期の始業式が迎えられればと思います。
では、よいお年をお迎えください。

おしらせ

3学期より、学校からのお便りは、原則として「すぐーる」で配信していきます。主に学級通信や学校便りですが、その他のお便りについても、できるだけ「すぐーる」で配信します。今回の学校便りは「すぐーる」配信とHP公開のみです。
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。